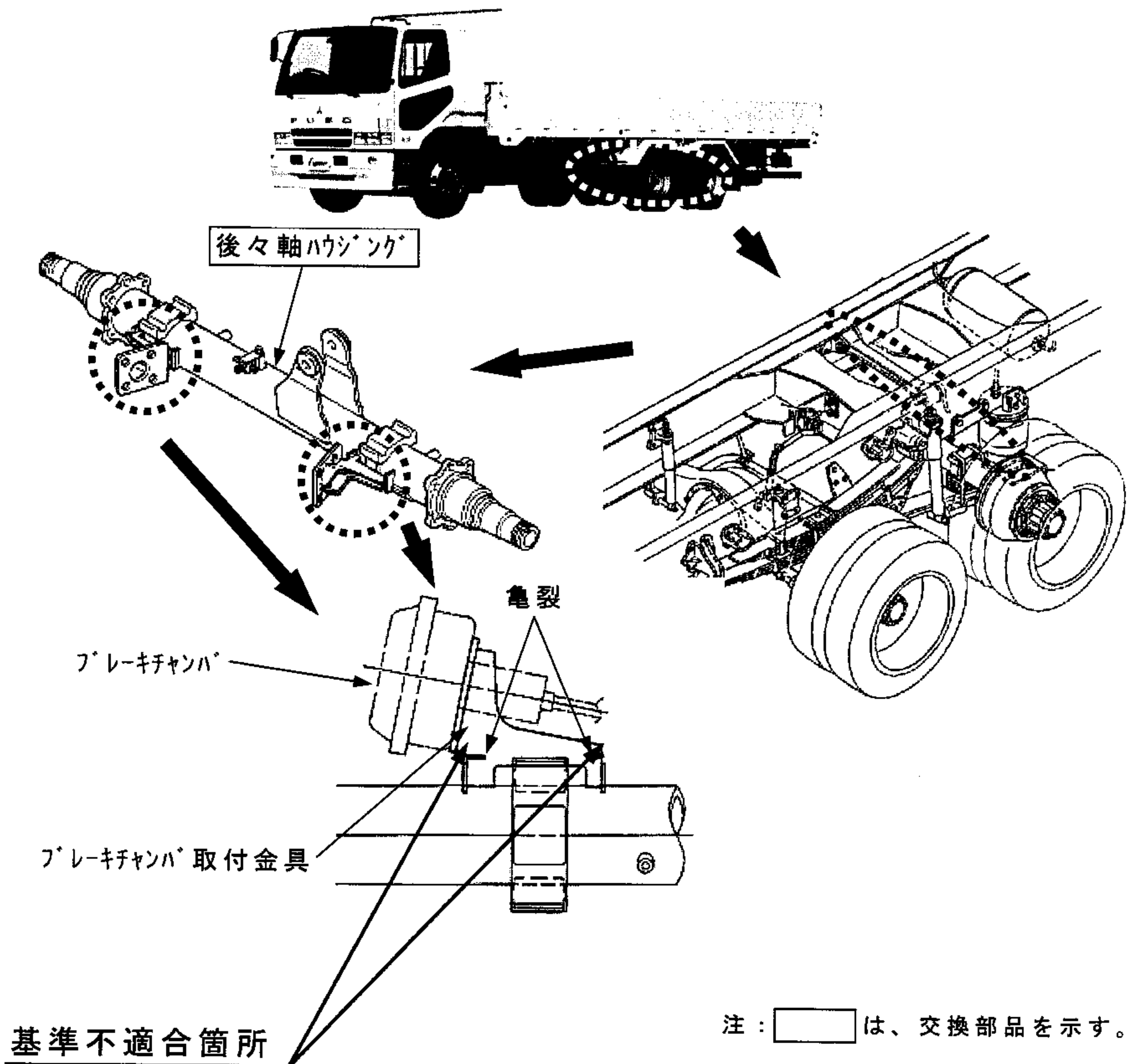


改善箇所説明図



後2軸車において、後々軸のスプリング式駐車ブレーキチャンバ取付金具(ブラケット)の強度が不足しているため、走行中の振動等により当該ブラケットに亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ブラケットが破損し駐車ブレーキ能力が低下して、最悪の場合、チャンバが脱落し、当該後々輪の駐車ブレーキが作動不能になる、又は、エアホースが損傷してエア漏れを生じるおそれがある。

改善の内容

全車両、対策型のスプリング式駐車ブレーキチャンバ取付ブラケットを組込んだ後々軸ハウジングと交換する。なお、対策品の供給に時間を要することから、当面の暫定措置として、当該部の亀裂の有無を点検し、亀裂があるものは溶接補修する。

識別：暫定対策の作業完了車には、ブラケット下面側へ白色ペンキを塗布する。

恒久対策については、チャンバブラケットに補強板が追加溶接されており、一見して識別可能な為、これを識別とする。